

SYNOPSYS®

企業倫理 行動規範



Sassine Ghaziからの メッセージ

誠実さに対するコミットメントは、Synopsysの根幹にあります。誠実さは、当社の価値観のピラミッドの基盤にあり、私たちの行動のすべての側面を形成し、当社の成功に欠かせないものです。当社の中心的な価値観のなかでも、私たちは誠実さを最優先します。誠実さが基盤となって、個人としての関係、プロフェッショナルとしての関係、ビジネス上の関係において、信用が生まれ、信頼が育まれ、倫理的な行動が保証されます。正しい行動への揺るぎない献身は、当社の精神に深く織り込まれ、当社の倫理および業務に関する規範の内容および考え方と合致するものです。

当社の規範は、単にルールを取りまとめたものではなく、あらゆる状況において可能な限り最良の意志決定を行うための指針として私たちを導くものです。当社の従業員、株主、顧客、パートナーなど、私たちのすべてのステークホルダーは、このコミットメントの中核に存在します。当社の規範は、社内はもちろん、私たちが働き、活動するコミュニティに至るまで、どんな場所であれ、私たちの行動を導いてくれます。この規範を実践することは、正しい方法でビジネスを行い、私たちが共有するコミットメントに対して倫理的行動をもって最善を尽くすことを意味するのです。



Sassine Ghazi

社長兼最高責任者



シノプシスのコアバリュー

シノプシスでは、常に進化を続け、ビジネスベンチャーの拡大とともに課題も増えていますが、当社の価値観は変わることなく、未来への道を切り開き続けています。35年以上にわたって、当社のコアバリューは、私たちの行動を束ね、導く役割を果たしてきました。これらの価値観は当社全体に広がり、私たち自身を特徴付けています。

誠実さは、私たちが行うすべてのことの基礎であり、正しいことを行うということです。私たちは、言葉と行動を一致させることで、これを実証します。やることを言い、言うことをやるのです。

業務の卓越性は、製品やサービスにおいて、お客様に優れた価値を提供することで実証され、お客様の目を通して評価されます。

リーダーシップは、技術革新、事業目標達成、お客様の成功、そして社員と私たちが働く地域社会への存続的コミットメントを通じて示されます。

情熱は競合他社との差別化を実現するものです。成果を促進し、当社の価値観を実証する行動は私たちの情熱によって増幅されます。



目次

第1条 - はじめに | 5

- 1.1 [本行動規範と当社の誠実さへのコミットメント | 5](#)
- 1.2 [本行動規範は私たち全員に適用される | 5](#)
- 1.3 [本行動規範は世界のどこにいても適用される | 6](#)
- 1.4 [規範の不遵守の結果 | 6](#)

第2条 - 従業員への期待 | 7

- 2.1 [社員全員の責任 | 7](#)
- 2.2 [管理職の責任の強化 | 7](#)
- 2.3 [問題提起 | 8](#)
- 2.4 [プライバシーと個人情報の尊重 | 10](#)

第3条 - 従業員の誠実さ | 11

- 3.1 [多様性、公平性、包摂性を育む | 11](#)
- 3.2 [安全な職場環境の促進 | 12](#)
- 3.3 [人権擁護 | 12](#)

第4条 - 株主への誠実さ | 13

- 4.1 [正確な帳簿と記録の維持 | 13](#)
- 4.2 [潜在的な利益相反への対応 | 15](#)
- 4.3 [インサイダー取引の禁止 | 16](#)
- 4.4 [責任ある出張、接待、贈答 | 17](#)
- 4.5 [シノプシスの知的財産、機密情報、企業資産の保護 | 18](#)
- 4.6 [正確かつ適切なコミュニケーション | 20](#)

第5条 - 顧客、取引先、地域社会との誠実な関係 | 21

- 5.1 [お客様を公平に扱う | 21](#)
- 5.2 [他者の情報および知的財産の保護 | 22](#)
- 5.3 [公正な競争の促進 | 23](#)
- 5.4 [贈収賄防止と腐敗防止の公約の遵守 | 24](#)
- 5.5 [信頼できる第三者との協力 | 26](#)
- 5.6 [世界貿易規制の遵守 | 27](#)
- 5.7 [環境保護と社会的インパクトの促進 | 27](#)

第6条 - 倫理とコンプライアンスに関する資料 | 28

第1条 | はじめに

本行動規範と当社の誠実さへのコミットメント

当社の倫理・企業行動規範（以下「規範」）は正しい方法でビジネスを行うためのロードマップです。当社の基本的価値観である誠実さ、本行動規範、当社の方針、適用されるすべての法律に従って倫理的かつ一貫性を持って行動することで、正しい方法でビジネスを行うことができます。

シノプシス在職中に直面する可能性のあるすべての意思決定に対応できる文書はありませんが、本行動規範は私たちの指針となります。本行動規範は、シノプシス、社員同士、そしてお客様、一般市民、政府に対する私たちの責任を取り上げています。また、本行動規範には、私たちが日々正しい判断を下すための資料も含まれています。

本行動規範は私たち全員に適用される

当規範は、Synopsys, Inc.とその関連会社（当規範全体において「シノプシス」または「当社」）および従業員、役員、取締役、インターン、臨時雇用者を含むシノプシスの全従業員に適用されます。参照しやすいように、本行動規範ではこれらを「従業員」または「私たち」や「あなた」などの代名詞で呼びます。私たちは、本行動規範を読み、その文言と精神を理解し、遵守することに同意することを定期的に確認することで、誠実に行動することを約束します。

また、当社はサプライヤーとベンダーに対して本行動規範と当社の方針に準拠して倫理的かつ合法的に働くことを求めます。当社の[サプライヤー行動規範](#)は、当社がハードウェア製品に組み込む商品や材料のサプライヤーに適用されます。[取引先行動規範](#)は、シノプシスを代表してサービスを提供するチャンネルパートナーおよびベンダーに適用されます。



写真: Mohammed Ghassan Synopsys社員

本行動規範は世界のどこにいても適用される

当社は、米国を拠点とする企業であり、世界中に従業員と顧客を抱えており、事業を行う国の法律と、国際的に適用されるすべての米国の法律を遵守しなければなりません。常に誠実で透明性のある取引を行うことで、信頼を築きます。

多様性を受け入れ、文化の違いを尊重しますが、現地の慣習や商習慣が本行動規範に違反する場合、本規範に従わなければなりません。本行動規範と現地の法律や慣習との間に矛盾が生じる可能性がある場合は、速やかに[倫理・コンプライアンス部](#)または法務部の他のメンバーに指示を仰いでください。

規範の不遵守の結果

私たちは、常に常識と適切な判断力を発揮し、非倫理的と見なされるような状況を避けることが期待されています。本行動規範と当社の方針または適用される法律に違反した場合、解雇を含む懲戒処分を受ける可能性があり、取締役の場合は再任されないか、辞任を求められることもあります。同様に、不正行為に関与したサプライヤー、ベンダー、チャンネルパートナーはシノプシスとの契約を打ち切られる可能性があります。



行動する前に、以下のことを考慮してください。

- 合法的かつ倫理的か？
- 当社のコアバリューである誠実さに合致しているか？
- 本行動規範に合致しているか？
- 私自身やシノプシスにとって良い印象を与えるか？

これらの質問のいずれかの答えが「いいえ」である場合は、別の行動を選択してください。迷う場合は、指導を仰いで下さい。

第2条 | 従業員への期待

社員全員の責任

私たちは、本行動規範、当社の方針、そして法律に従って行動することが期待されています。本行動規範は、当社が成功するためのガイドブックです。本行動規範を補足する具体的な方針と手続きは、本行動規範にリンクされているほか、ポリシーライブラリーでもご覧いただけます。私たちに以下の事が求められます。

- 本行動規範、当社の方針、適用法を読み、理解し、遵守すること；
- 行動方針について不明な点がある場合に指導を仰ぐこと；
- 本行動規範、当社の方針または法律の違反の可能性に気づいた場合、第2.3条に記載されているとおり、問題提起を行うこと；
- 内部調査に率直に応じ、全面的に協力すること；及び
- 義務付けられている誠実さに関する研修の受講と認証手続きをすべて速やかに行うこと。

当社の価値観を守り、正しい方法でビジネスを行うために、全社員を頼りにしています。

管理職の責任の強化

シノプシスの管理職には、誠実に指導する特別な責任があります。シノプシスは管理職に次のことを求めています。

- 本行動規範と当社の価値観の原則を模範とし、定期的に強化すること；
- 誠実さをもって行動する文化を推進し、従業員に質問したり懸念を表明したりすることを奨励すること；
- 部下が必要な誠実さに関する研修を速やかに受講するようにすること；
- 部下の意見に耳を傾け、特に言いにくいことがある場合はその質問や懸念を真摯に受け止めること；
- 不正行為の可能性に気づいたら、直ちに問題提起に関する参考資料を利用して対応すること；及び
- 善意で懸念を表明した人に対する報復を決して行わないこと。

[倫理・コンプライアンス部](#)に連絡し、所属部署に倫理的な企業行動の模範および徹底に関する支援を求めてください。



写真: Mary Ann White Synopsys社員

問題提起

正しい方法でビジネスを行うというコミットメントの一環として、シノプシスの社員やシノプシスのサプライヤー、ベンダー、チャネルパートナーが不正行為を行っていると思われる場合は、速やかに問題提起を行うことが求められています。懸念を表明するためにすべての詳細が必要なわけではありません。当社の誠実さへの期待に沿わないものがあると誠実に考えるだけで、懸念を提起する十分な理由になります。あなたにとって最も快適な方法で懸念を伝えることができます。

- 上司または経営陣の一員；
- 所属部署の人事ビジネスパートナー；
- 法務部の一員；
- 倫理・コンプライアンス部のインテグリティサポート用のメールアドレス：Integrity@synopsys.com；
- [シノプシス・インテグリティ・ヘルプライン](#)；または
- 当社の最高倫理・コンプライアンス責任者（カリフォルニア州サニーベール市の本社）に、「最高倫理・コンプライアンス責任者」宛ての手紙を送付してください

当社は、善意で懸念を表明した人や内部調査に参加した人に対する報復を容認しません。いかなる報復も本行動規範の違反であり、解雇につながる可能性があります。





シノプシス・インテグリティ・ヘルプラインは、インテグリティ

(誠実さ)に関する懸念の提起や倫理に関する質問のための専用窓口です。ヘルプラインは、シノプシスの社員だけでなく、世界中のどなたでもご利用いただけます。ヘルプラインでは、24時間365日、電話またはオンラインで情報を送信することができます。現地の法律で許可されている場合は、匿名で提出することができます。

ヘルプラインへの情報提出はすべて、多言語サービスを提供する第三者ベンダーによって管理されます。情報提出が完了すると、シノプシスの倫理・コンプライアンス部にレポートが提供され、迅速な評価と適切なフォローアップが行われます。情報の評価中も、ヘルプラインを通じてやり取りを続けることができます。



SYNOPSYS[®]

Home

Code of Ethics

FAQ



Integrity Helpline

"Our commitment to integrity runs deep at Synopsys. It serves as the foundation of our values, shaping every facet of our actions, and it is essential to our success." - Sassine Ghazi, CEO of Synopsys



Report
Online



Report
by Phone



Follow
Up



Ask a
Question

プライバシーと個人情報の尊重

シノプシスは、プライバシーと個人データの保護に努めています。シノプシスの社員、顧客、取引先の個人データにアクセスする場合、データの収集・使用・開示・転送に関して適用されるすべてのポリシーと法律を遵守する必要があります。さらに、当社が事業を行う国のデータプライバシー法に従う必要があります。プライバシーへの取り組みの一環として、当社は以下のことを行います。

- 正当な業務上の必要性がある場合に限り、個人データへのアクセスを要求すること；
- すべての方針およびプロセスに従い、個人データを適切に保護すること；及び
- 合法的な業務上の必要性がありかつ権限のある人にアクセスを限定すること；
- 業務上不要になったデータを安全な方法で廃棄すること。

その他の情報およびガイダンスについては、「データプライバシーおよび保護に関する声明」を参照するか、メール (privacy@synopsys.com) でお問い合わせください。



コンプライアンスは全員の責任です。本規範を遵守するための個々の行動に責任を持つだけでなく、当社が正しい方法でビジネスを行っていることを確認するために、全員が自らの役割を果たさなければなりません。



社員: Ritika Hans Synopsys社員

第3条

従業員の誠実さ

多様性、公平性、包摂性を育む

シノプシスは、多様性、公平性、包摂性を推進する企業文化の醸成に取り組んでいます。私たち一人ひとりが、お互いを尊重し、包摂的かつ協力的な態度で接するよう、それぞれの役割を果たさなければなりません。これにより、従業員、顧客、ベンダーが誠実、公正、敬意を持って接することができます。

当社は資格のあるすべての候補者や従業員に雇用機会を均等に提供します。人種、肌の色、宗教、性別、性自認または

性表現、性的指向、配偶者の有無、軍歴、年齢、出身国、国籍、先祖、カースト（社会的地位）、身体的または精神的障害、妊娠状況、病状、遺伝的特徴および当社の「[国際的社員規則](#)」に詳しく記載されている法律で保護されているその他の特徴に基づく差別や嫌がらせのない健全で生産的な職場環境を提供することを誇りにしています。また、適用される法律や規制に従って、障害のある候補者や従業員に対して合理的な配慮を行います。



安全な職場環境の促進

安全で健康的かつ生産的な職場環境を促進することは私たちの共通の責任です。これは次のことを意味します。

- 他者を尊重し、嫌がらせ、差別、いじめを容認しないこと；
- 友好的に問題を解決し、決して暴力の脅威に訴えないこと；
- 職場での武器やその他の危険な器具の使用を禁止すること；及び
- 薬物、規制物質、アルコールによって身体活動や判断力が損なわれた状態で仕事をしないこと；
- 安全衛生法を遵守して業務を遂行すること。

これらの原則に反する行為は禁止されています。問題となる行為に遭遇した場合は、速やかに上司、人事部または倫理・コンプライアンス部に支援を求める必要があります。

- 衛生・安全に関するグローバルな方針
- 安全、セキュリティ、回復力に関するグローバルな方針
- 人権に関する方針
- 職場における暴力に関する方針
- 国際的社員規則

人権の擁護

シノプシスは、国際的に認知された人権と労働者の権利を守ることを約束します。シノプシスはResponsible Business Alliance（「RBA」）の会員であり、RBA行動規範に沿った事業運営を行っています。また、国際連合の世界人権宣言に反映されている共通の原則も支持しています。当社は、人身売買、強制労働、児童労働のない事業運営を含め、すべての従業員、ベンダー、サプライヤーが倫理的に事業を行うことを期待しています。



写真: Mohammed Ghassan Synopsys社員

第4条

株主への誠実さ

正確な帳簿と記録の維持

株主に対する誠実さへのコミットメントの一環として、財務記録および事業記録が完全、公正、正確かつタイムリーであることを保証しなければなりません。これは全従業員が共有する責任なので、私たちは以下を実行しなければなりません。

- 業務上の取引および経費の払い戻しを、完全、正確かつタイムリーに、適切な裏付け資料とともに記録すること；
- 内部統制を遵守し、財務部、内部監査部、外部監査人、倫理・コンプライアンス部および法務部の他の人員との協力を含め、記帳に対する説明責任を果たすこと；
- シノプシスの方針と要件に従い、必要な承認を得て財務取引を実行し、記録すること；
- 契約が合意されたすべての条件を完全かつ正確に反映していることを確認すること（サイドアグリーメントは厳禁）；
- すべての現金またはその他の資産を適切に記録・管理すること（記録されていない資金または「帳簿外」の資金はいかなる目的にも使用してはなりません）；及び
- 当社の[文書保管方針](#)に従い、記録の保管および廃棄を行うこと。

帳簿および記録管理の不備、不正確さまたは不正行為の可能性に気付いた場合は、内部監査部、倫理・コンプライアンス部、財務部またはシノプシスの[インテグリティ・ヘルプライン](#)に直ちに報告してください。

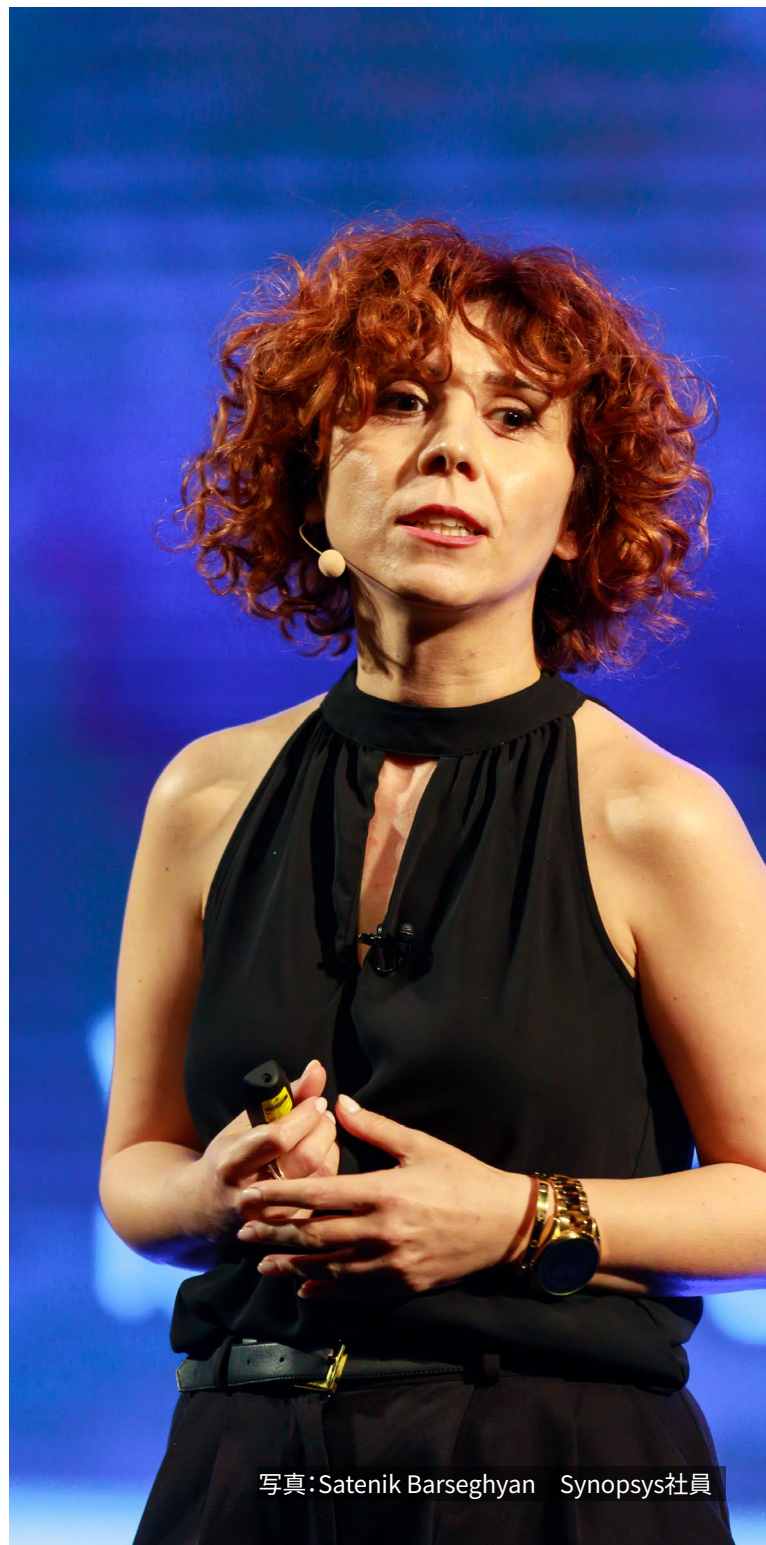


写真: Satenik Barseghyan Synopsys社員



米国証券取引委員会 (SEC) に提出する報告書や文書、その他の公表資料において、財務情報を完全、正確かつタイムリーに開示することは私たちの共通の責任です。

財務部に所属していなくても、シノプシスの財務諸表に関する責任はあります。経費報告書の記録など日常的な行動は財務諸表に影響するため、正確かつ完全でなければなりません。

法務部や財務部が知らない約束を含むサイドアグリーメントを作成したり、異なる日付に締結されたように見せかけるために合意書、契約書、その他の文書の日付を誤記したりすることは不正確な財務諸表につながり、固く禁じられています。

- 買掛金支払方針
- 現金会計方針
- 契約署名権限に関する方針
- 調達方針
- 旅費精算に関する方針
- 情報開示統制方針
- 受注伝票受理方針



潜在的な利益相反への対応

常にシノプシスの利益のために行動することが求められています。利益相反（「COI」）は、個人的な関係、活動または金銭的利益が、シノプシスの最善の利益のために行動する能力を妨げる場合に存在します。

私たちは、[利益相反申告書](#)に記入することにより、潜在的利益相反をすべて開示して審査を受けなければなりません。

以下の質問のいずれかに「はい」と答えた場合は、[COI 申告書](#)を提出してください。

- あなた、友人または家族に報酬や利益がありますか？
- シノプシスの最善の利益とは異なる選択をするインセンティブが生じますか？

- あなたの意思決定がシノプシスの最善の利益ではなくあなたの最善の利益であったかどうかを他者に疑わせる可能性はありますか？
- シノプ시스、その取引先または顧客と競合する事業、製品、技術またはサービスに関与していますか？
- その活動や関係を秘密としていますか？
- 上記のいずれかが実際に存在しなくても、合理的な人は利益相反が存在すると思うでしょうか？

シノプ시스での職務を通じて発見したビジネスチャンスや金融機会を自分のものにしたり、シノプシスの財産や情報を個人的な利益のために使用したりしてはなりません。

早急な開示と確認が必要な潜在的利益相反の種類については、[利益相反に関するガイドライン](#)を参照してください。



社員:Tiago Trigo Synopsys社員

インサイダー取引の禁止

当社は適用されるすべての証券取引法を遵守しており、インサイダー取引は行いません。そのため、重要な未公開情報を保有している場合は、シノプシスまたは他の公開会社の株式を取引しません。また、シノプシスまたは他の公開会社に関する重要な非公開情報を第三者に知らせたり共有したりしてはなりません。情報は以下の場合に重要な未公開情報であると見なされます。

- 十分な期間にわたって広く一般に公開されていない場合；及び
- 合理的な投資家が株式の売買を決定する際に重要であると考えられる情報である場合、または市場における株式に関する情報全体の構成の変化につながる情報である場合。

情報は、重要な情報がシノプシスまたは他の公開会社（該当する場合）によって投資家に広く伝えられるまで非公開とみなされます。

インサイダー取引に関する方針には、空売り、ヘッジまたはスタンディング、指値注文などの特定の取引に関する制限を含む禁止事項に関する追加情報が記載されています。また、インサイダー取引に関する方針には、シノプシスの四半期ごとの取引窓口の概要と、特定の人員に対する取引の事前承認要件も記載されています。



写真: Tom Borgstrom Synopsys社員(サニーベール)

責任ある出張、接待、贈答

会社の資金を、当社の方針と世界各国の法律に従って賢く使用することは私たちの共通の責任です。シノプシスは合理的かつ適切な出張費と接待費を従業員に支給します。従業員は、[旅費精算に関する方針](#)に従い、生産性、快適性および安全性を維持しながら、経費を最小限に抑えるよう常に努力しなければなりません。

販売促進費（贈答品、食事、接待、出張などに伴う費用）は、協力的な職場関係を築き、当社製品を販売促進するための積極的な方法となり得ます。合法的な事業目的の販売促進費でなければなりません。[腐敗防止方針](#)に記載されているように、販売促進費は、現金ではなく、名目的な価額のものでなければならず、状況によっては、上司および倫理・コンプライアンス部の事前承認が必要です。私たちは適切な判断を下し、指導を仰ぎ、[腐敗防止方針](#)と[販売促進](#)

[費に関するグローバルガイドライン](#)の要件を熟知していなければなりません。

贈るときに心を配ることに加えて、受け取るときにも心を配らなければなりません。ビジネス上の意思決定に影響を与えることを意図した、または他者からそのように受け取られる可能性のある贈答品、食事、接待、その他の特典を受け取ってはなりません。ベンダー、再販業者、チャネルまたは顧客から名目的な価額の未承諾の贈答品、食事、接待またはその他の特典のみを受け取ることができます。詳細については、[贈答品、食事、接待の受領に関するガイドライン](#)を参照してください。

すべての業務記録と同様に、贈答品・出張・接待の費用を完全かつ正確に記録し、報告する責任があります。



写真: Tom Borgstrom Synopsys社員

シノプシスの知的財産、機密情報、 企業資産の保護

職務を遂行するために、私たちは物理的資産（施設や設備）や無形資産（シノプシスやその取引先、顧客の機密情報など）を含む幅広い企業リソースへのアクセスを与えています。私たち全員が、これらの貴重な資産を守り、適切に使用する責任を負っています。

情報はシノプシスにとって最も貴重な資産の1つであり、その保護は私たちの最大の責任の1つです。そのため、情報資産のセキュリティを不正使用や不正開示から保護することは私たちの責任です。情報資産の保護方法については、「[セキュア情報プログラム](#)」「[情報セキュリティに関する方針](#)」を参照してください。

- [著作権に関するガイドライン](#)
- [支出承認に関する方針](#)
- [情報セキュリティ](#)
- [情報セキュリティに関する方針](#)
- [オープンソースソフトウェアに関する方針](#)
- [情報の保護と分類に関する方針](#)
- [シノプシスの利用規約](#)
- [シノプシスの商標に関するガイドライン](#)
- [第三者独自開発ソフトウェアに関する方針](#)

当社の財産および取引先や顧客から当社に託された財産を以下の方法で保護します。



- 損害、損失、誤用、不正な開示およびセキュリティ上の脅威から企業資産を保護すること；
- 機密情報は許可された場合にのみ使用し、許可されていない人とは共有しないこと；
- シノプシスとの取引関係が終了した後も、機密情報を保護するというコミットメントを守ること；
- 承認された手段でのみ情報資産の保存・転送を行うこと（個人用ストレージデバイス、電子メール、クラウドベースのアカウントを使用しないこと）；
- 企業資源が主に業務目的で使用されるようにすること；及び
- シノプシスを代表して契約に署名しコミットメントを行う権限に関して確立された方針と手続きに従うこと。

「機密情報」には、アルゴリズム、インターフェイス、製品アーキテクチャ、ソースコード、オブジェクトコード、ビジネスロードマップ、財務データ、顧客リスト、価格戦略、マーケティング計画、組織図、個人データなど、所有者が一般への公開を許可していない情報が含まれます。機密情報には、シノプシスの情報だけでなく、取引先や顧客から委託された情報も含まれます。

正確かつ適切なコミュニケーション

株式公開会社として、誠実で正確かつ理解しやすい情報を提供しなければなりません。シノプシスを代表して発言する権限を持つのは、指定された個人と部署のみです。

シノプシスの正式な許可を得ずに、シノプシスを代表して発言しているような印象を与えることは避けなければなりません。投資家や金融アナリストとの対話に関する質問は [IR部](#)、報道関係者（出版会社、テレビ、その他のメディア）に関する質問は [広報部](#) にお問い合わせください。

公式な立場での発言でなくても、常に当社の価値観を反映するような情報伝達を行う必要があります。自分の発言（ソーシャルメディア上のコメントなど）が当社の評判に影響を与える可能性があることに留意してください。公的な問題について発言する場合や公的な場で発言する場合は、シノプシスを代表して発言または行動しているように見えないように注意してください。詳しくは、[ソーシャルメディア](#) に関する方針を参照してください。



必ずシノプシスの価値観を示し、シノプシスの目的を促進し、シノプシスの評判とブランドを高めるような情報伝達を行ってください。競合他社、顧客、サプライヤー、シノプシスまたは他の従業員を中傷してはなりません。機密情報は慎重に扱ってください。



写真: Satenik Barseghyan Synopsys社員

第5条

顧客、取引先、地域
社会との誠実な関係

お客様を公平に扱う

市場における誠実さとは、私たち一人ひとりがすべての適用法を遵守して顧客を倫理的かつ公正に扱うことを意味します。顧客と直接または間接的（第三者を介して）に接する際、私たちは常に次のことを行います。

- 当社の優れた製品、顧客サービスおよび競争力のある価格により、顧客を引きつけること；
- 当社の製品とサービスを誠実に紹介すること；
- 当社の製品、サービス、販売プログラムを明確に伝えること；
- 約束を守ること；
- 政府調達に関する法律や手続きを熟知し、遵守すること；及び
- 顧客との契約が合意されたすべての条件を完全かつ正確に反映していることを確認すること（サイドアグリーメント禁止）。

顧客を公平に扱うという正しい方法でビジネスを行うことは私たち全員の責任です。

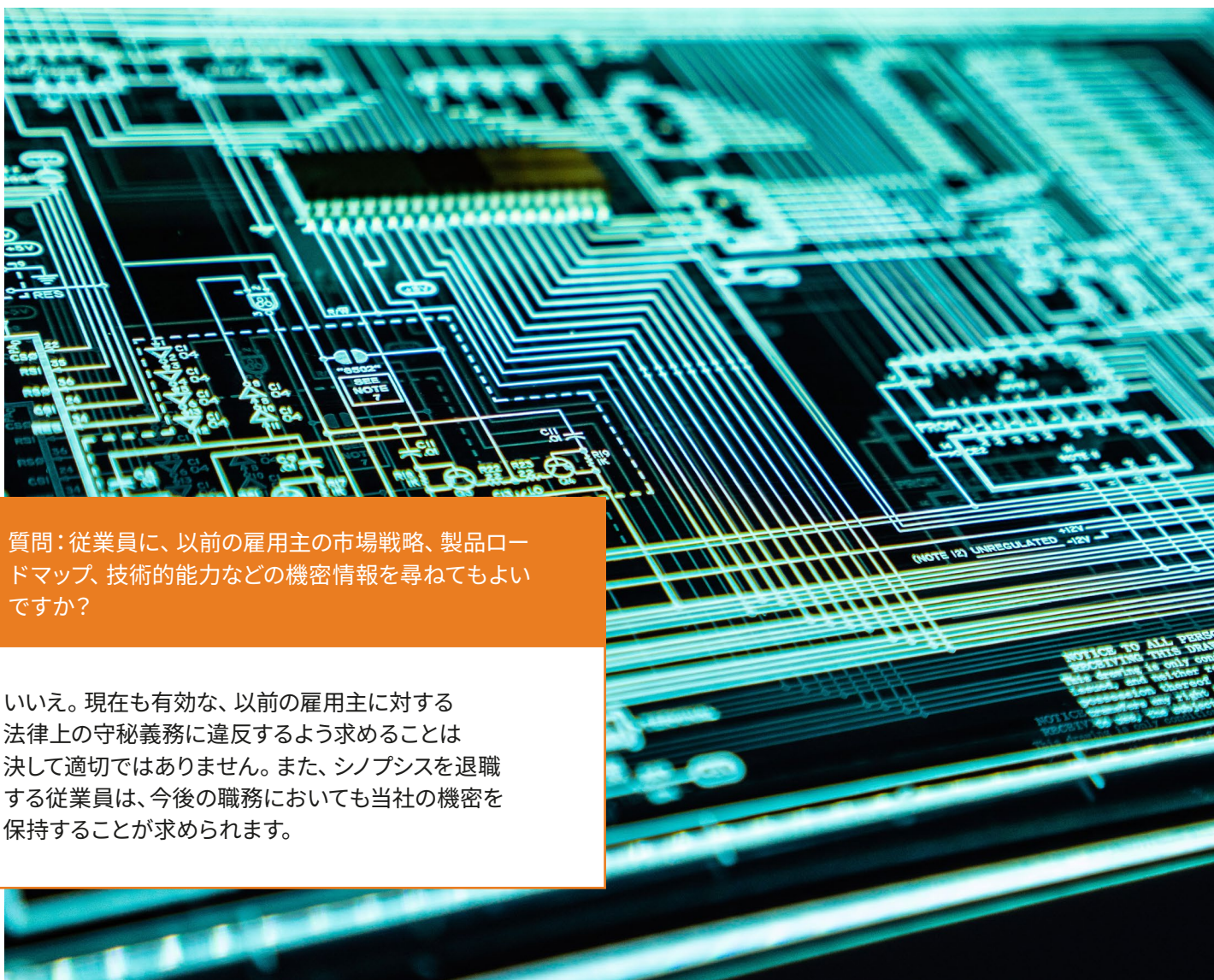


他者の情報および知的財産の保護

当社の顧客の多くはテクノロジー業界のリーダーです。そのため、当社の顧客は、当社が可能な限り最高の製品とサービスを提供できるよう、しばしば当社と機密情報を共有します。さらに、当社は、顧客に最高のサービスを提供するために、多くの第三者と提携します。当社の取引先は当社に絶大な信頼を寄せており、共有してもらった情報を保護する当社の能力を信頼しています。

当社は、取引先や顧客の機密情報を、自社の情報保護と同様の注意を払って保護します。シノプシスは、競合他社、

ベンダー、知人または以前の雇用主から知り得た社外の機密情報を望んでいません。他者の知的財産を不適切に使用した場合、シノプシスと社員が刑事責任や民事責任を問われる可能性があります。従業員全員には、オープンソースソフトウェアや独自開発ソフトウェア、著作権で保護された素材、第三者のコンポーネントの使用に関する当社の方針を熟知していることが求められます。詳しくは、[オープンソースソフトウェアに関する方針](#)、[独自開発ソフトウェアに関する方針](#)をご参照ください。



質問： 質問：従業員に、以前の雇用主の市場戦略、製品ロードマップ、技術的能力などの機密情報を尋ねてもよいですか？

回答： いいえ。現在も有効な、以前の雇用主に対する法律上の守秘義務に違反するよう求めることは決して適切ではありません。また、シノプシスを退職する従業員は、今後の職務においても当社の機密を保持することが求められます。

公正な競争の促進

当社は業界において激しく競争しますが、名誉を持って公正かつ誠実に競争します。競争法は、企業や個人が違法な合意やその他の不当な競争制限によって自由市場を妨害することを禁じています。法律に違反すると、シノプシスも個人も多額の法的処罰を受ける危険性があります。世界各地の競争法に従うため、当社は以下のことを決めています。

- 競合他社と価格を固定したり、市場戦略を一致させたりすること；
- 競合他社と市場や顧客の分割または割り当てを行うこと；

- 入札の不正操作や結果の固定化によって競争入札制度を軽視すること；
- チャネルパートナーが顧客に請求する最終価格を決定すること；又は
- 非倫理的な手段を用いて市場情報を収集すること。

追加のガイダンスは、[独占禁止法および競争法遵守ガイドライン](#)を参照してください。違反が疑われる場合は、懸念を報告してください。



贈収賄防止と腐敗防止の公約の遵守

当社は、優れた製品とサービスを提供することで、正しい方法で商取引を獲得します。不適切な手段でビジネスチャンスを得るくらいなら、むしろビジネスチャンスを失った方が良いです。例外はありません。本行動規範と世界各国の腐敗防止法は、以下のいずれかを行うために、直接的または間接的に価値のあるものを申し出たり許可したり提供したりすることを禁じています。

- 商取引の獲得または維持すること；
- いかなる人物に対しても商機をもたらすこと；
- 不適切な利益または商業的利益を得ること；
又は
- 公的行為において政府職員に影響を与えること。

シノプシスは、当社を代表して行動する第三者の行為について責任を問われる可能性があります。そのため、第三者が世界各国の腐敗防止法を遵守するようにすることは私たちの共通の責任です。また、第三者の行為や当社の行為に懸念がある場合は、速やかに問題提起を行うことが求められます。

質問： 経費精算せずに自費で支払う場合、顧客にプレゼントを贈っても問題ありませんか？

回答： いいえ。本行動規範と腐敗防止方針の要件は、贈答品が払い戻されるかどうかに関係なく適用されます。



当社の腐敗防止方針には、追加の要件が以下のように詳細に記載されています。

- 誰に対しても賄賂やキックバックを申し出たり支払ったりしません。
- 第三者（チャネルパートナー、ベンダー、コンサルタントなど）が誰に対しても賄賂やキックバックを提供したり支払ったりすることを禁じます。
- 贈答品や接待は、適度なもので、合法的な事業目的に直接結びついたものでなければならず、販売促進費に関するグローバルガイドラインの下で必要とされる場合には、倫理・コンプライアンス部によって事前に承認されなければなりません。
- 現金または現金同等物を申し出したり提供したりしてはなりません。
- 非常に限定された状況において倫理・コンプライアンス部の事前承認を得た場合を除き、政府職員の旅費を負担しません。
- 不適切なビジネス上の利益と引き換えに寄付、後援、政治献金を行いません。
- 実力に基づいて雇用を決定し、決して政府要員や顧客の利益になるようなことはしません。

私たちは全員、腐敗防止方針の内容を熟知していることが期待されています。ある行為が方針と適用法の下で許されるかどうか不明な場合は、Ethics.Compliance@Synopsys.comに連絡し、手続きを進める前にガイダンスを求めてください。さらに、米国政府職員または米国政府請負業者と関わる場合、適用される特定の規則と制限があります。米国政府との交流に関する詳しいガイダンスやサポートについては、govcon@synopsys.comに問い合わせしてください。



信頼できる第三者との協力

シノプシスは、チャンネルパートナー、ベンダー、サプライヤーなどの第三者と協業し、事業目標を達成しています。このような提携関係は当社のビジネスモデルの重要な側面ですが、当社の代理として行動する第三者の行為に対してシノプシスが法的責任を問われる可能性があることを念頭に置く必要があります。そのため、シノプシスは誠実に行動する実績のある第三者を利用しています。

第三者が当社の価値観を守り、正しい方法でビジネスを行うことを保証することは私たちの共通の責任です。誠実な提携関係を進めるという約束を守るために、以下のことを実行しなければなりません。

- 正当な業務上の理由がある場合にのみ、第三者と関わること；
- [調達方針](#)に記載されている当社の調達規則および手続きを遵守すること；
- 第三者との契約に先立ち、必要なプライバシー、情報セキュリティ、コンプライアンスとデューデリジェンスの各プロセスを完了すること；
- 法律、本行動規範または当社の方針で許容されないことを第三者に許可したり提案したりしないこと；
- チャンネルパートナーが[取引先行動規範](#)を遵守し、サプライヤーがRBA行動規範に基づく[サプライヤー行動規範](#)に準拠して行動するようにすること；及び
- 第三者が腐敗行為または非倫理的行為に関与している可能性がある場合、直ちに懸念を報告すること。

詳しくは、[腐敗防止方針](#)を参照してください。

米国政府の下請契約については、govcon@synopsys.comに問い合わせしてください。



倫理的な取引先を選ぶことは私たちの共通の責任です。非倫理的な取引先は、当社の評判を損ない、シノプシスと個人を法的責任や刑事責任にさらす可能性があります。シノプシスの従業員が禁止されている行為に従事するために第三者を決して利用しないでください。



世界貿易規制の遵守

輸出管理およびその他の国際貿易規制により、特定の団体、個人、国への当社製品および技術の移転が制限または禁止される場合があります。米国の輸出法および規制は、世界中の当社のすべての拠点および従業員に適用されます。また、適用されるすべての現地の輸出法および関税法を確実に遵守しなければなりません。

製品の使用方法が販売制限の引き金になることもあります。軍事用途向けに特別に設計または開発された製品は、販売、アクセス、通信、保管、記録管理に関する厳格なガイドラインに従わなければなりません。

世界各国の貿易規制を確実に遵守するため、シノプシスは、[輸出コンプライアンス](#)と[輸入コンプライアンス](#)に関する詳細なグローバル方針、および貿易コンプライアンスに関する有用な[情報とリンク](#)を含む包括的な輸出入コンプライアンス管理プログラムを維持しています。支援が必要な場合には、trade@synopsys.comにご相談ください。

環境保護と社会的インパクトの促進

シノプシスは、持続可能な事業運営に取り組んでいます。当社の[環境方針](#)は、適用される環境法および規制を遵守することを、世界中の事業活動におけるパフォーマンスの最低基準として定めています。事業が環境に与える影響の低減に積極的に取り組み、業界全体でより持続可能な慣行を推進するためにその能力を活用しています。

事業を展開する地域社会の支援に努めており、また「[Synopsis for Good](#)」プログラムを通じてシノプシス認定の活動に参加することを全社員に奨励しています。



写真: Gayane Markosyan Synopsys社員

第6条

倫理とコンプライアンスに関する資料

方針とガイドライン

倫理・企業行動規範は当社の企業期待事項の基礎です。シノプシスは、本行動規範に記載されている事項に関するさらなるガイダンスを提供し、本行動規範の対象とならない行為に対処する追加の方針とガイドラインを策定しています。方針は、[シノプシスのポリシーライブラリ](#)でご覧いただけます。

承認、修正、免除

本行動規範は、最高倫理・コンプライアンス責任者が提示し、シノプシスの取締役会が承認したものです。本行動規範の実質的な修正は、取締役会の承認を得る必要があります。執行役員または取締役に対する本行動規範の条項の免除の要請は、最高倫理・コンプライアンス責任者に提出し、取締役会の書面による承認を得る必要があります。

倫理・コンプライアンス部

倫理・コンプライアンス部は、本行動規範やシノプシスのコンプライアンス方針に関する質問にお答えしたり、不正行為の可能性に関する懸念について相談したりすることができます。倫理・コンプライアンス部に問い合わせる場合：

- メール：integrity@synopsys.com
- [E&Cイントラネットサイト](#)
- 郵便：シノプシスの最高倫理・コンプライアンス責任者
(法務部様方)
675 Almanor Ave, Sunnyvale, CA 94085 (Building 6)
- シノプシス・インテグリティ・ヘルプラインで
[ご質問やご相談](#)をお寄せください。



Integrity@Synopsys
Business the Right Way

SYNOPSYS[®]

企業倫理行動規範